

SDGs(持続可能な開発目標)とは



2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて掲載された2016年から2030年までの国際目標です。目標を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の『誰一人として取り残さない (leave no one behind)』ことを誓っています

法人が取り組んでいるSDGs(エス・デイ・ジーズ)の目標

<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>
-----------------------	---

【シルバーデー・キッズサービスデー】

2017年1月より高齢者の「引きこもり予防」「交流の場の提供」「低栄養の予防」を目的に毎週木曜日に70歳以上の地域の方を対象に低価格で食事を提供する「シルバーデー」をカフェ桜で開催しております。楽しい食事ができることが外出する手段の一つとなり、地域の皆さんの「交流の場」となって、毎回たくさんの皆さんにご利用いただいております。

また、地域の子供達に食事を提供する「キッズサービスデー」を2018年4月から毎月最終土曜日に開いています。幼児から小学校6年までを対象として100円で食事を提供しております。

【いたばしふるさと体操教室】

「閉じこもり予防」「介護予防」を目的に地域の住民向けに2018年5月から「いたばしふるさと体操」によるストレッチ体操教室を行っています。初回は板橋区のスポーツ推進員を講師に依頼し、地域の皆さんに参加いただきました。また、この教室は法人が地域住民向けに施設のフロアーを提供し、地域の皆さんが主体となってサロンの運営ができるような取り組みとし、切り絵サロンやカラオケサロン等の催しを通して、外に出向くきっかけ作りになっております。



<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>地域の集会に無料で医療・福祉等の多様な問題を題材に出前講座を開催するなど、生活の支援活動を進める。職員を介護系大学に講師派遣し、これから介護現場を担う学生への教育を支援。</p>
<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>事業所間協力体制の強化を行い、法人内での質の高いサービスの継続が可能になるよう尽力。高齢者や引きこもりの方など地域の人材を積極的に雇用し、働きがいのある雇用を促進する。</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>天変地異による災害に強いまちや人々の住む場所作り。災害が起こっても備蓄品や災害マニュアルの事前準備により、早く回復によるができるよう持続可能なまちづくりを目指す。</p>
<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>国際的な交流を促進し、施設の見学研修を受け入れるなど、法人がもつ施設運営ノウハウの共有を通して、国際連携を深める。(台湾行政院の介護政策視察)(中国河南大学院生の施設見学)</p>